

第2349号

第3種郵便物認可

そこが 知りたい

現状と行方

—訪日中国人向けWEBサイトを始めたきっかけは。「世界観光機関(WTO)は、2020年に中国人の年間観光出国者数が1億人に達すると予測した。一方、04年に日本を訪れた中国人観光客は約61万で、拡大する余地が充分にある。また旅行市場が団体から個人化(FIT)するのには世界的な傾向。ビザ制限はあるが中国本土も例外ではない。そして中国は世界第2位のインターネット大国。ネット人口は今年6月に1億人を突破した。旅行情報もパソコンフレットではなくインター

中国人に日本観光を紹介

宿泊施設の集客をアシスト



日本漫遊 代表取締役

石・川 氏

せき・せん 北京外国語大卒。北京市公務員兼市長通訳、国際協力機構(JICA)などを経て、01年中国語の日本観光案内WEBサイト「日本漫遊」を立ち上げる。04年に株式会社日本漫遊を設立し、代表取締役就任。本格的に中国人インバウンド事業を開始する。50歳。

ネットから入手するのが一般的。以上から訪日中国人を対象にしたWEBサイトは成長性の高い事業だと判断した」

「独自取材した日本国内の主要観光地や温泉地の情報をWEBサイトに公開するとともに、中国大陸や台湾、香港など世界各地の中国人が、中

「アクセス数の多さだ。中

「アクセル数は何か。中

「聞き手 岡田智則」

「世界観光機関(WTO)は、2020年に中国人の年間観光出国者数が1億人に達すると予測した。一方、04年に日本を訪れた中国人観光客は約61万で、拡大する余地が充分にある。また旅行市場が団体から個人化(FIT)するのには世界的な傾向。ビザ制限はあるが中国本土も例外ではない。そして中国は世界第2位のインターネット大国。ネット人口は今年6月に1億人を突破した。旅行情報もパソコンフレットではなくインターネットから入手するのが一般的。以上から訪日中国人を対象にしたWEBサイトは成長性の高い事業だと判断した」

「独自取材した日本国内の主要観光地や温泉地の情報をWEBサイトに公開するとともに、中国大陸や台湾、香港など世界各地の中国人が、中国語のパソコン画面で、日本のホテルや温泉旅館を直接予約できるサービスを無料で提供している。そして宿泊施設から契約時に加盟料とページ制作料を、宿泊予約成立時に宿泊料の8%をシステム使用料としてもらう仕組みだ」

「強みは何か。中国語のパソコン画面で、日本人だけが対象の日本漫遊へのアクセス数は1日平均4、5万ページビューある。最近から契約時に加盟料とページ制作料を、宿泊予約成立時に宿泊料の8%をシステム使用料としてもらう仕組みだ」

「アクセル数は何か。中国語のホームページを作る都道府県や宿泊施設も増えているが、実際にアクセスする中国人は多くない。宿泊施設の集客目標が中国人観光客だけをいざ日本にある地

「一番有効なサイトだろう」

「もう一つの強みがユーザーへの浸透率の高さだ。検索エンジンでの「グーグル」や「ヤフー」で日本観光に関するキーワードを入力すると、検索結果で必ず上位に出てくる。グーグル繁体字版では、キーワード「日本」を入れるだけで日本漫遊は世界のトップに出る。また、ヤフー香港では01年度の優秀サイト・トップ10の4位にも選ばれるなど、日本観光案内

「来年は『日中観光交流年』だ。日本政府は中国で訪日旅行キャンペーンをやるだろう。宿泊施設はすぐに中国人を集客する方法を考えるのもいいが、まず会社として中国人を歓迎するかどうかを決めたい。弊社も日本の観光業界に協力していきたい」

「日本を訪れる中国人観光客やビジネス客にとって一番利用しやすいサイトを目指して、将来は宿泊施設の手配だけでなく、旅行商品や観光施設の予約まで扱ってみたい」